２０１７年　８月２５日号

１９５０年１２月１６日　第３種郵便物認可

〈石川県版〉

平和新聞

発行　石川県平和委員会

〒921-8065　石川県金沢市上荒屋１丁目312
石川県労働者学習会館内
☎ 076-240-7192　FAX 249-1409
ＵＲＬ http://ishikawa-peace.com

国連で核兵器禁止条約が採択 〝廃絶〟へ決意固める

歴史的時期に開かれた世界大会

８月７日から３日間「原水爆禁止世界大会・長崎」が開催されました。大会では、国連軍縮担当上級代表の中満泉さんや、日本被団協の木戸季市事務局長、田上富久長崎市長などがあいさつ。大会は、核兵器禁止条約の採択を評価するとともに条約を力に核兵器の廃絶を進める決意に満ちたものとなりました。県平和委員会から派遣した岡野ひでみさんの感想文です。

原水禁世界大会に参加して

平和行進県内通し行進者になったのがキッカケで、８月７日～９日の「世界大会・長崎」に行って来ました。

開会総会の会場内に入ると、すごい人の熱気（6000人）にビックリ。主催者報告で安斎育郎さんは、「パワフルな核兵器禁止条約を手にしたが、パーフェクトではない。核保有国や日本を参加させて、パーフェクトにしていこう」と呼びかけました。そして、中満泉国連代表や海外代表、田上長崎市長のあいさつが続きました。しかし、私は平和行進者の一人として舞台に上がる緊張感で、心ここにあらずの状態でした。舞台を降りて、何とか富山～広島の通し行進者山口逸郎さんと再会の握手が出来ました。

子どもから折り鶴のレイをかけてもらった中泉国連代表㊥

２日目の「核兵器禁止条約の実現―草の根運動の交流」分科会には海外代表を含め181名が参加。各地の取り組みでは、○「ヒバクシャ国際署名」は、思想・信条を超えてどこでも誰でも取り組める。○原爆パネルの活用。○自治体ぐるみの取り組み。○市民の連絡会をつくり横のつながりが必要などの発言。その中で、兵庫の被爆者が「今があるのは被爆者が語ってきたからだ。命の限り続けていく」と話す姿が、強く印象に残りました。

その後、平和委員会交流会に参加。国連会議で採択された核兵器禁止条約で、特に前文と１、４、６、７条を押さえておくことが重要。新婦人に負けないように署名行動に打って出よう、と意思統一。

閉会総会では、松谷英子さんの被爆体験をはじめて聴き、20年ほど前にお会いした時のことを思い出し、懐かしさで胸が一杯になりました。また、長崎の高校生が「私たちは微力だが無力ではない」の訴えに感激！！。

「私に何が…」さらに署名を集めよう

世界大会を終えて、核兵器禁止条約の調印が開始される９月20日～26日、全世界同時の平和の波行動を―と提起されたが、「今の私に何ができるの？」と、問いかけてみる。この大会で何度も耳にした〝ノーモア・ナガサキ　ノーモア・ヒロシマ　ノーモア・ヒバクシャ〟を心に叫びながら、止まらずに今より一歩踏み出し、さらに署名を集めていきます。

◆当面の主な活動予定◆

- ◆８月２６日（土）「９条の会北陸ブロック交流会」11時、サンシップとやま
- ◆８月２９日（火）「原水禁世界大会報告会」18時半、勤医協会館４Ｆ
- ◆８月３０日（水）「怒りの昼デモ」13時、四高記念公園横から武蔵
- ◆９月３日（日）「いしかわ市民連合シンポ」13時半、近江町交流プラザ
- ◆９月５日（火）「憲法会議総会」18時半、近江町交流プラザ
- ◆９月６日（水）「６・９署名行動」12時、エムザ前
- ◆９月１３日（水）「怒りの昼デモ」13時、四高記念公園横から武蔵
- ◆９月１５日（金）「沖縄連帯街頭宣伝」12時、エムザ前
- ◆９月１７日（日）～１８日（祝）「ピースエッグ」（名古屋）
- ◆９月１９日（火）「ピーステント」14時～、四高記念公園口
- ◆９月２５日（月）「小松爆音訴訟公判」14時半、金沢地裁
- ◆９月２７日（水）「怒りの昼デモ」13時、四高記念公園横から武蔵
- ◆９月３０日（土）～１０月１日（日）「北陸信越ブロック交流会」（福井）

「平和の旅」ご意見を

県平和委員会の独自企画「平和の旅パート14」を、今秋に計画しています。

会員みなさまからの希望を募っています。マイクロで１泊、日帰りも可。〝あすこに行きたい〟のご要望をお寄せください。

山野さん　０９０－２１２１－９７４１まで。

翁長県知事が国を訴える

沖縄県は、７月24日、安倍政権が行っている辺野古基地建設に向けた工事が、岩礁破砕許可なしで行われているのは違法だとして差し止めを求める訴訟を行い、合わせて工事差し止めの仮処分も申し立てました。

これは、県議会で訴えることの「議案」と「補正予算」の承認を得て行われたもので、辺野古新基地建設を巡る闘いは新しい段階に。今後とも支援活動を強めましょう。

○沖縄連帯街頭宣伝　毎月15日正午から30分間、武蔵・エムザ前

○沖縄支援ツアー　10月中旬を予定。参加希望５～６人で実施します。

日本平和大会に参加しましょう！

10月28～29日　岩国基地周辺

「2017年日本平和大会in岩国」が10月28日（土）・29日（日）の２日間、山口県防府市と岩国市周辺で開催されます。

日本平和大会は、1986年に米軍横田基地をかかえる東京都昭島市で第１回大会が開かれて以来、「軍事同盟打破、基地撤去、独立、民主主義をめざすたたかい」の連帯の場として、開催されてきました。

日本各地から、そして国外からも多くの人たちが「平和の願い」を持ち寄り、軍事同盟も基地もない、憲法輝く非核・平和の日本をどうやってつくるのか、世界平和のために何ができるのか、このことについて一緒に考え・学び・交流・発見する、これが日本平和大会がもつ意義です。

開催地にある米軍岩国基地は、空母艦載機が神奈川県の厚木基地から移駐し、航空機が130機（自衛隊機も合わせると160機）も常駐する東アジア最大の基地に変えられようとしています。

（ウラへつづく）